

主な輸出先国	タイ、シンガポール等（2023年）	輸出実績	130百万円（2023年）
対象となる 地域	静岡県浜松市・袋井市・磐田市・掛川市・菊川市・御前崎市・牧之原市		

輸出産地の概況

- ・親会社である(株)日本農業では2018年度からかんしょ輸出に取り組んでおり、2022年に登記以降、静岡県産での輸出に取り組む。
- ・地域の協力農家と連携し、作付面積と流通規模拡大を推進。



耕作放棄地を開墾し
輸出向け栽培体系にて作付け

コンテナ満載での
産地バンニングを実施

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・タイの輸出に関し、選別及び梱包施設の認証等の規制対応を実施。
- ・シンガポール、台湾等の輸出に関し、青果用途として外観に傷の少ない小さいサイズのかんしょの需要に対し、加工用から青果用かんしょの栽培体系への移行を推奨し、品質基準の提示、研修会の継続的な開催など、地域の生産体制強化に取り組んでいる。

アピールポイント

- ★生産面における持続可能な産地形成への取組（基腐病対策としてウイルスフリー苗からの育苗等）。
- ★行政や地域内の他業者とも連携し、地域活性化に取り組む。



タイで展示会に出展し、
現地の新規需要創出を実現
（規格外品の輸出関係）



タイ向け輸出の実現に向けて
選果梱包施設認証を取得